

取扱説明書 / 保証書

屋外設置対応

赤外線LED投光器内蔵監視カメラ

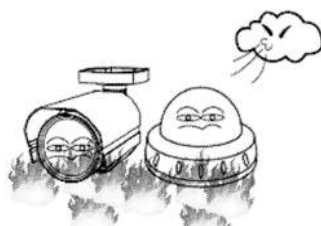
model. WM-SB651HTL

目次

製品の取扱いについて	4
免責及び個人情報の保護について	5
製品の特徴	6
製品仕様	7
外形寸法	8
セット内容の確認	9
各部名称	9
接続について	10
オプション品(別売り)	11
設置について	12-13
焦点距離とフォーカスの調整	14
ビデオテスト用カメラ映像出力端子	14
機能設定レバーの操作方法、操作手順	15
Menu Set Up メイン設定メニュー	
PRESET 簡易プリセット : INDOOR(屋内全般) / OUTDOOR(屋外全般) / LOW LIGHT(低照度) HALLWAY(廊下など) / LOBBY(ロビーなど) / ELEVATOR(エレベーターなど)	16
Set Up 詳細設定	
LENS 内蔵レンズの電子アイリスの設定 BRIGHTNESS 光量の調整	16
EXPOSURE(1) 電子シャッター・露出に関する設定(1) SHUTTER 電子シャッターの設定	16
EXPOSURE(2) 電子シャッター・露出に関する設定(2) AGC オートゲインコントロール SENSE-UP 電子感度アップ	17
EXPOSURE(3) 電子シャッター・露出に関する設定(3) BLC 逆光補正 HSBLC ハイライト減光	17
WHITE BAL ホワイトバランスの設定 D-WDR デジタルワイドダイナミックレンジ	18
DAY & NIGHT 撮影モード(デイナイト他)の設定 : AUTO(デイナイト撮影) / COLOR(カラー固定撮影) / B/W(モノクロ固定撮影)	19
IR-SMART 赤外線光ハーレーション軽減 BURST バースト信号除去	19
3DNR 3次元ノイズリダクション	20
SPECIAL(1) 画像処理に関する設定(1) CAMERA TITLE タイトル文字画面表示	20
SPECIAL(2) 画像処理に関する設定(2) D-EFFECT(1) 静止画像表示 MIRROR 画像反転(ミラー)表示	21
SPECIAL(3) 画像処理に関する設定(3) D-ZOOM デジタルズーム SMART-DZOOM 画面検知デジタルズーム	21
SPECIAL(4) 画像処理に関する設定(4) D-EFFECT(2) ブレ補正処理 NEG IMAGE ネガ・ポジ反転表示	22
SPECIAL(5) 画像処理に関する設定(5) MOTION 動体検知画像表示 DEFECT 白点検出補正表示 DEFOG 霧画像補正表示	24
ADJUST モニター表示に関する設定	25
RESET 設定の初期化	25
設定項目一覧(1)～(3)	26-28
保証書	29

製品の取扱いについて

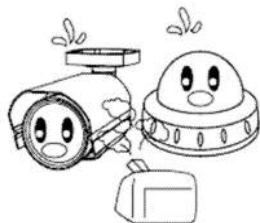
動作温度範囲以外の高温の場所では使用しないで下さい。



使用動作温度-10℃～+50℃まで

分解や改造したり接続したケーブルを無理に引っ張ったりしないで下さい。

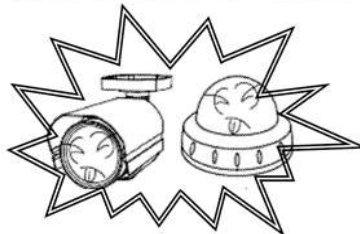
湿度範囲以上の多湿の場所や結露が生じる場所では使用しないで下さい。



湿度80%以下で結露しないこと

ガスや油など引火する可能性のある危険な場所では使用しないで下さい。

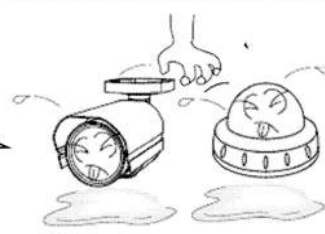
誤った電源機器との接続はしないで下さい。



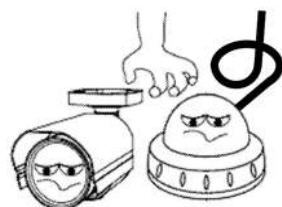
電源電圧・電流及び極性などカメラとの接続の前にご確認下さい。

設置は十分強度のある場所に取り付け強い衝撃を与えたり落下させないで下さい。

水没させたり濡れた手でコネクタや操作ボタンを触らないで下さい。



感電等の怪我・火災・故障の原因になります。



感電等の怪我・火災・故障の原因になります。



爆発・火災等の原因になります。



落下・破損して怪我・故障の原因になります。



警告

■本製品の故障、損傷、又はその他設置及び使用中に生じた直接的又は間接的な事故損害については製造メーカー製品に携わる全ての商社、販売店、工事請負業者などは一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

■本製品の設置、使用中に煙が出ているなどの異常が発生したら電源機器より電源コネクタを抜き使用を中止してお買い求め頂きました販売店にご連絡下さい。

■ 安全に関する注意についてのご説明

下記に述べられる安全上の説明を良く読み、十分ご理解頂き、取り付け・設置・操作はこの説明書内の指示・手順に従って下さい。説明書に表示されている注意事項は必ずお守り下さい。

上記の説明内容を怠ると怪我、火災、破損、損害を引き起こす恐れがあります。

■ シンボルマークについてのご説明

安全に関する注意事項は、下記に示すシンボルマークによって表示され、「警告」「注意」「禁止」などの見出し語を組合わせたものです。



これは、安全注意シンボルです。人への危害を引き起こす潜在的な危険に注意を喚起する為に用います。

起こりうる傷害又は死を回避する為にこのシンボルの後に続く安全に関する説明に従って下さい。



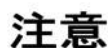
警告

これは、死亡又は重大な傷害を引き起こすかもしれない潜在的な危険の存在を示すのに用います。シンボルの中に警告事項の絵が描かれています。



注意

これは、軽度の傷害、中度の傷害を引き起こす恐れのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。シンボルの中に注意事項の絵が描かれています。



注意

これは、装置の重大な損傷又は周囲の財物の損害を引き起こす恐れのある潜在的な危険の存在を示すのに用います。



このシンボルは行ってはいけない事を示し、シンボルの中に『分解禁止』などの禁止事項の絵が描かれています。



このシンボルは行って頂きたい事を示し、シンボルの中に『電源プラグをコンセントから抜け』などの強制事項の絵が描かれています。

■ 操作などについて

説明書に記載されている以外の操作・手順・動作は行わないで下さい。装置について何か問題が発生した場合は即電源を切り電源プラグをコンセントから抜いた後、お買い求め頂きました先にご連絡下さい。

■ 自分自身でもご注意して頂きたい事

装置や説明書に表示されている注意事項は十分検討されたものです。但し予期出来ない事態が起こりうる事が考えられます。操作・手順に当っては指示に従うだけでなく常に自分自身でも注意するようにして下さい。

免責及び個人情報の保護について

免責について

本製品は映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害を補償するものではありません。
お客様による商品の分解・修理・改造を行われた場合、又は取扱説明書に記載されている保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品で撮影された個人を判別できる映像情報は『個人情報の保護に関する法律』で定められた「個人情報」に該当します。
映像情報については適正にお取り扱い下さい。

警告



電源プラグの抜き差し

電源プラグの抜き差しは必ず電源プラグを持って行って下さい。



電源プラグ・ケーブル

コードを引っ張ると断線して火災の原因になります。

電源プラグはグラグラしないコンセントに根元まで挿し込みホコリや水滴が付着しない事を確認し付着している場合は乾いた布などで拭きとって下さい。



使用する電源及び配線

ものを乗せたり、折り曲げたり、加工したりすると過熱して火災、故障の原因になります。

日本国内の電源交流AC100Vで規格の合った電源アダプタ、電源装置使用して下さい。



電源アダプタの取扱い

同じコンセントに多数の電源プラグを接続(タコ足配線)しないで下さい。

他国は独自の安全規格が定められておりますので本製品は適合していません。

分解、改造や水などに濡らしたり、濡れた手で触れたり、高温、多湿な場所及び本製品以外には使用しないで下さい。火災、怪我、故障の原因になります。



日本国以外での使用

本製品は日本国内専用で、電圧の違いや環境の違いにより使用すると火災、故障の原因となります。他国のは独自の安全規格が定められておりますので本製品は適合していません。



濡れた手での取り扱い

水などで濡れた手で操作・取扱いしないで下さい。感電、怪我、落下、故障などの原因になります。



温度が高い場所

温度が高い場所では使用しないで下さい。火災、故障の原因になります。



火気のある場所や揮発性のある液体・気体がある場所

火気のある場所や揮発性のある液体、気体(ガス)のある場所では使用しないで下さい。火災、故障の原因になります。



落下などによる衝撃

落下させたり衝撃を与えないで下さい。火災、感電、怪我、故障の原因になります。



異常な熱、煙、異音、異臭

異常が発生した場合は電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから引き抜いて下さい。



修理・改造・分解

自分で修理・改造・分解しないで下さい。火災や感電、怪我の原因になります。



付属品の使用

電源アダプタは必ず付属品を使用して下さい。火災、故障の原因になります。

他のケーブルなどの付属品又は指定の規格の合ったものを使用して下さい。



内部への異物の混入

通気孔など内部にクリップ、ドライバーなど金属類や燃えやすいものは入れないで下さい。



通気孔

通気孔は装置内部の温度上昇を防ぐ為のもので、塞いだり、固定ラックや他の機器に組込んだりしないで下さい。火災、怪我、故障の原因になります。



接続端子への接続

接続端子に手や金属などで触れたり異物を差し込まないで下さい。

接触不良などの故障、火災、感電、怪我の原因になります。

注意



取付け、設置について

設置の際は固定する設置場所がカメラの重量に十分に耐えられる強度があるか確認して下さい。



設置後について

設置時のガタつきや固定するビスの緩みが無いようしっかり固定して下さい。

設置後は取付けのガタ付きや緩みがないかどうか定期的に確認して下さい。



野外や設置場所について

落下などによる怪我、故障の原因になります。

屋外では使用しないで下さい。故障の原因になります。直射日光のあたる場所、高温な場所振動がある場所

揮発・腐食性のある液体や気体(ガス)のある場所には設置しないで下さい。故障の原因になります。



電波傷害について

他の電気製品に隣接して置いた場合、お互いにノイズなど悪影響を及ぼす場合があります。

その場合はお互いに離して置いたり、コンセントを別にして下さい。



眼精疲労について

カメラ映像を見る作業は明るい環境で長時間見続けられないようにして

眼に疲労が掛からないようにして下さい。

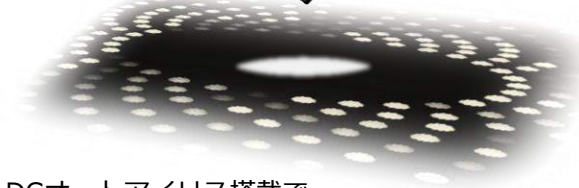
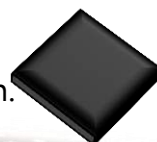
製品の特徴

高解像度650TV本（カラー）/700TV本（モノクロ） SONY製 960H 高品位CCDイメージデバイス

&最新デジタルシグナルプロセッサ搭載

総画素数52万画素（有効画素数 48万画素） SONY製 960H 最新1/3型CCDイメージデバイスを採用。第5世代DSP（デジタルシグナルプロセッサ）チップとの組み合わせで、水平解像度カラー撮影時650TV本、モノクロ（白黒撮影時700TV本）の高解像を実現。

High performance IPS engine
for 960H solution.



屋外設置型の強靱なカメラハウジングケース一体型。バリフォーカルDCオートアイリス搭載でケースを分解せずに、焦点距離・フォーカスの調整及び機能設定が可能です。暗闇でも撮影可能な赤外線LEDを搭載し24時間監視ができるオールインワンタイプ

昼間の明るい時はカラー撮影、暗くなると高感度モノクロ（白黒）撮影に切替わるデイナイト撮影機能を搭載。赤外線LED投光器を内蔵し光のない暗闇でも撮影することができます。屋内外設置が可能で強靱なカメラハウジングケース一体型で、設置場所を問わずどこでも設置することができます。焦点距離2.8mm～12mm手動調整できるバリフォーカル・DCオートアイリスレンズを内蔵し、撮影する被写体により画角を調整することができます。



エントランスや低照度など、さまざまな撮影環境を想定した簡単セットアップ機能

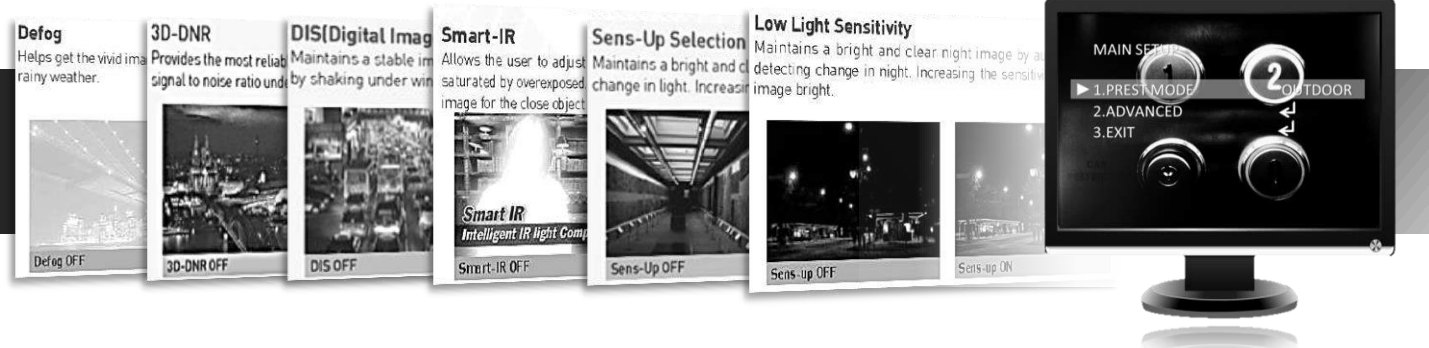
屋内外全般、低照度、廊下、ロビー、エレベーターなど撮影環境を想定した設定（電子シャッターなど）が登録しており設置する環境下に近い



Used for a quick and easy setup
for installation any environment.

3次元デジタルノイズリダクション「3D-DNR」、赤外線光ハレーション軽減「IR-Smart」を始めあらゆる撮影環境下を想定した、映像補正&撮影補助機能

カメラ映像のノイズ除去やブレの補正、蛍光灯などによる映像のちらつき（フリッカー現象）の軽減、逆光やホワイトバランスの補正、赤外線光やヘッドライトのハレーション現象の軽減、低照度環境下撮影、電子ズームなど、あらゆる撮影環境下を想定し可能な限り最適な映像を表現する撮影オプション機能搭載。全てのカメラ機能設定はカメラ本体のレバースイッチで、接続した映像モニター画面上に表示し、映像を確認しながら設定することができます。

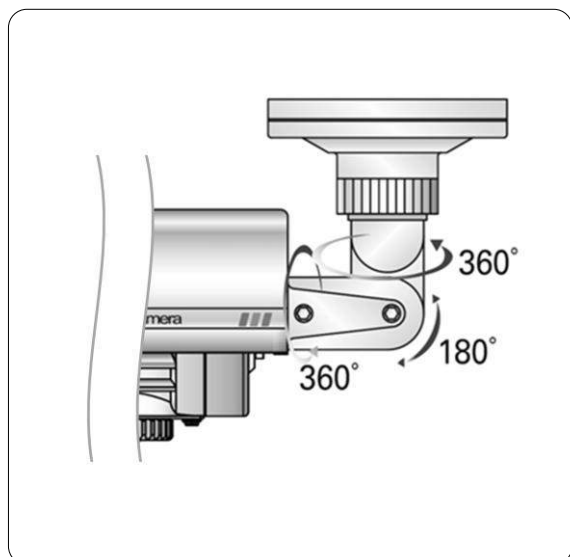
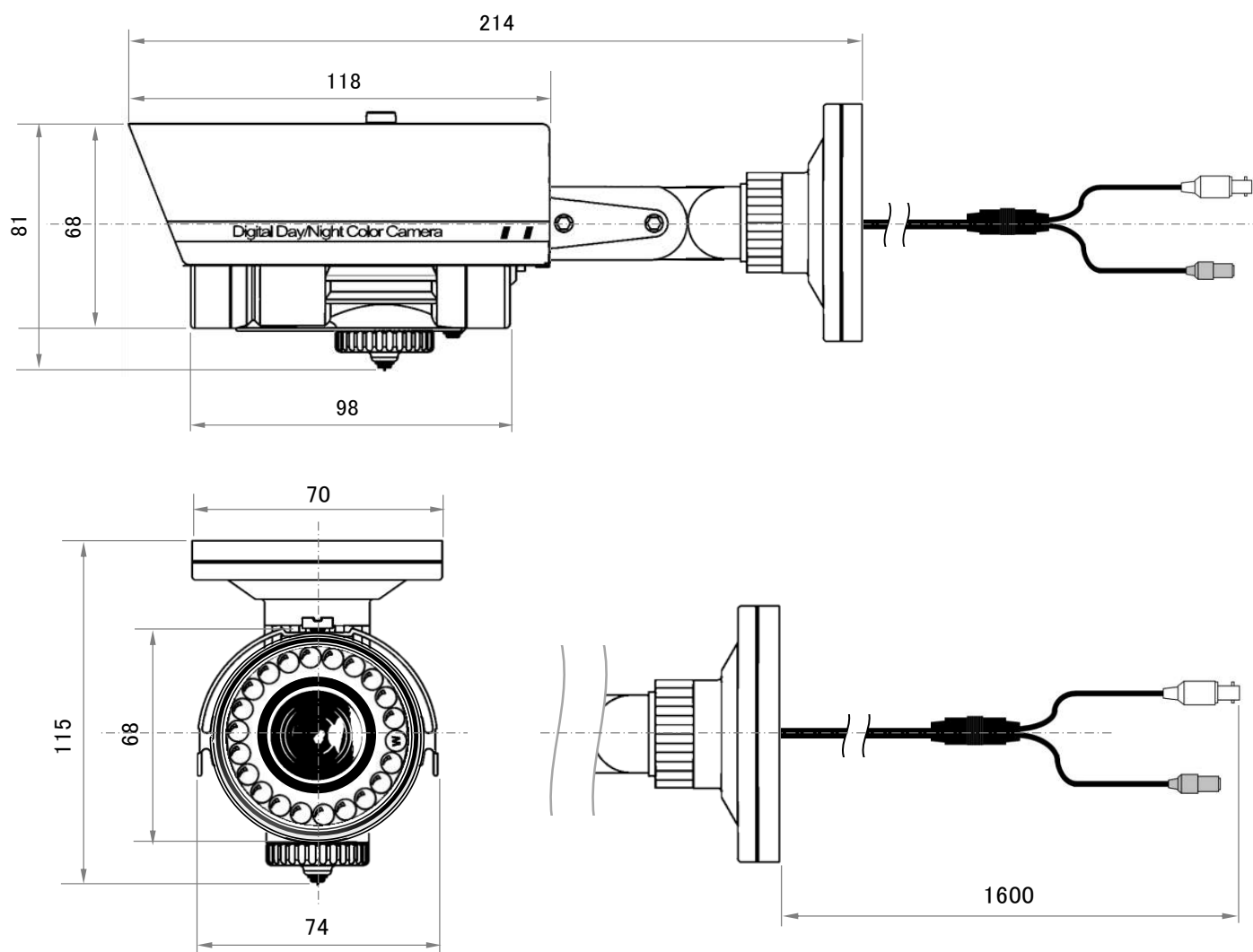


製品仕様

型 番		WM-SB651HTL
撮像素子		1/3型 SONY 960H CCD
総画素数		約52万画素 1020(H) × 508(V)
有効画素数		約48万画素 976(H) × 494(V)
水平解像度		650TV本(カラー)、700TV本(モノクロ)
走査方式		2:1インターライン
同期方法		内部同期
S/N比		52dB
カメラ機能設定		OSD(オンスクリーンディスプレイ)設定メニュー画面表示、表示言語:英語
レンズ		焦点距離:2.8mm～12mm F1.4 DCオートアイリス
赤外線LED		14個 最大照射距離:約15m
最低被写体照度		0Lux ※赤外線点灯時
AGC オートゲインコントロール		OFF、LOW(低)、MIDDLE(中)、HIGH(高)
ホワイトバランス		ATW(自動追尾調整)、AWB(自動調整)、AWC→SET(プッシュ設定) MANUAL(手動調整)※設定可
電子シャッター		x2、x4、x6、x8、x10、x12、x16、x24、x32、x64、x128、x256 AUTO(自動調整)、1/60、1/50、FLK(1/100:フリッカーレス) 1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/20000、1/50000、1/100000(秒)
PRESET 簡易セットアップ		INDOOR(屋内)、OUTDOOR(屋外)、LOW LIGHT(低照度) HALLWAY(廊下)、LOBBY(ロビー)、ELEVATOR(エレベーター)
SENSE UP 感度調整		OFF、AUTO(自動調整)
BLC 逆光補正		OFF、BLC※設定可
HSBLC ハイライト軽減		OFF、HSBLC※設定可
D-WDR デジタルワイドダイナミックレンジ		OFF、OUTDOOR(屋外)、INDOOR(屋内)※各設定可
PRIVACY プライバシーマスク		OFF、ON※合計8エリア設定可
DIS デジタルイメージスタビライザー		OFF、ON
NEG. IMAGE ポジ・ネガ反転表示		OFF、ON
撮影モード		AUTO(デナイト撮影)※設定可、COLOR(カラー固定撮影)、B/W(モノクロ撮影)
IR-SMART 赤外線光ハーレション軽減		OFF、ON※設定可
BURST バースト信号除去		OFF、ON
3D-DNR 3次元ノイズリダクション		OFF、ON※調整可
MIRROR 画像反転表示		OFF、MIRROR(左右反転)、V-FLIP(上下反転)、ROTATE(上下・左右同時反転)
D-ZOOM 電子ズーム		OFF、ON※設定可
SMART DZOOM 動体検知電子ズーム		OFF、ON※設定可
DEFOG 霧画像補正表示		OFF、AUTO(自動調整)、MANUAL(手動調整)※各設定可
DEFECT 白点検出補正表示		設定可
MOTION 動体検知画面表示		OFF、ON※合計4エリア設定可
FREEZE 静止画表示		OFF、ON
タイトル文字表示		OFF、ON※最大15文字設定可
画像調整		LCD、CRT、USER※各設定可
映像出力		1.0Vp-p、コンポジット信号 75Ω、BNC
電 源		DC12V、最大250mA※赤外線LED点灯時
動作温度環境		-10～+50℃、RH95%以下
動作湿度環境		-20～+60℃、RH95%以下
外形寸法		74mm(W) × 81mm(H) × 214mm(D)
重 量		約800g ※本体のみ
付属品		サンシェード(装着済)、カメラ取付け台座、ビデオテスト用ケーブル、六角レンチ 木ネジ(×4)、六角ネジ(×4)、取扱説明書/保証書
保証期間		1年間

外形寸法

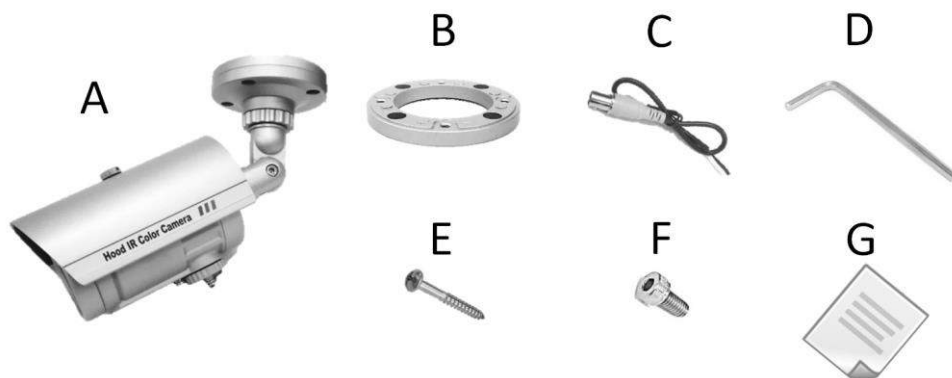
WM-SB651HTL



単位: mm

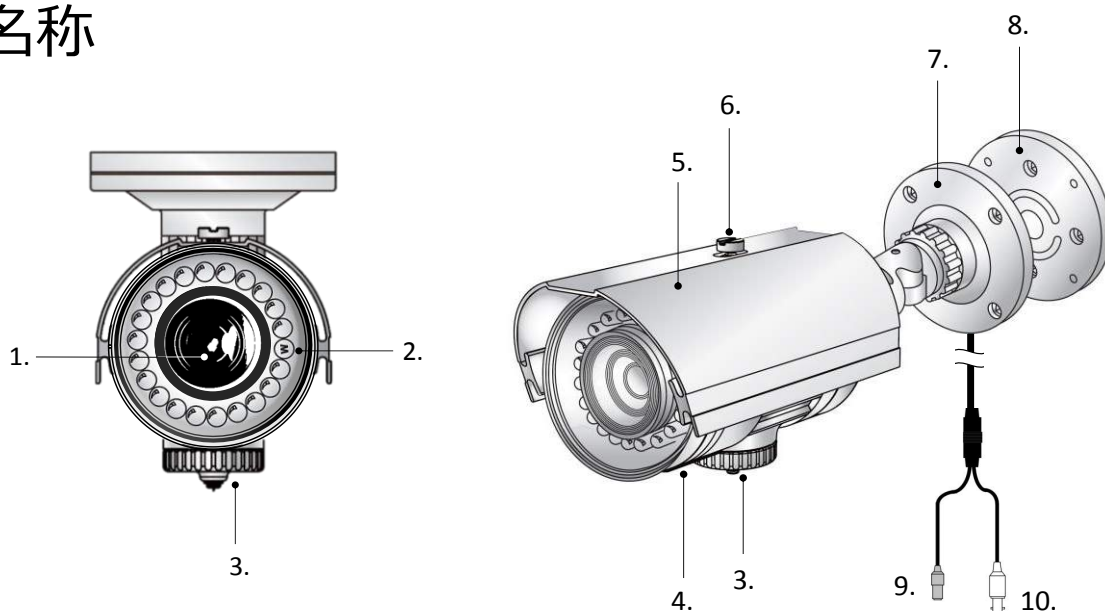
セット品の確認

設置の前に同梱品に欠品がないかお確かめください。



- A. カメラ本体/サンシェード
- B. カメラ取付け台座
- C. ビデオテスト用ケーブル
- D. 六角レンチ(大) (小) ×各1
- E. 木ネジ (×4)
- F. 六角ネジ (×4)
- G. 取扱説明書/保証書 ※本書

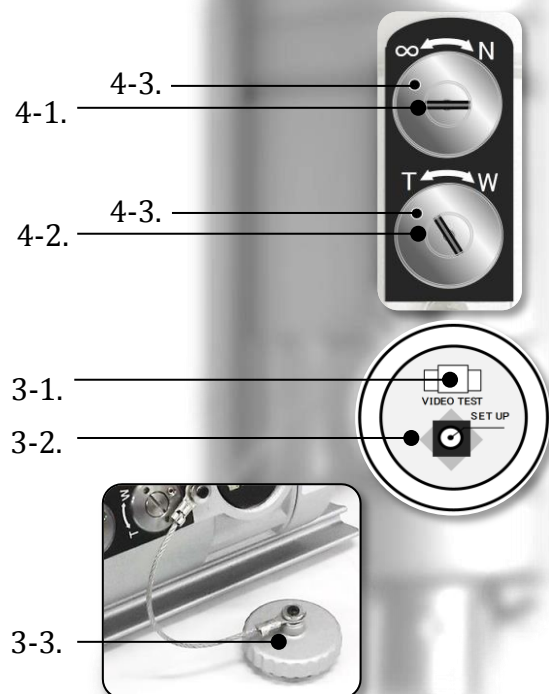
各部名称



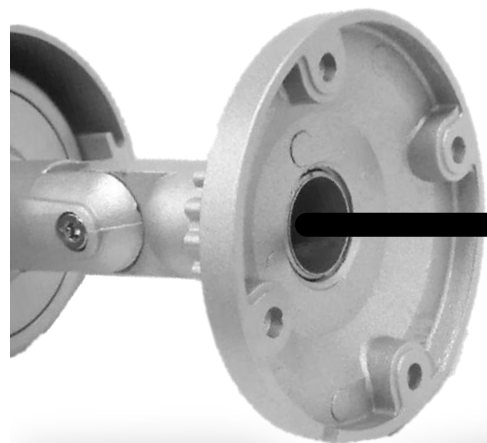
- 1. DCオートアイリス(自動絞り)・パリフォーカレンズ (焦点距離2.8mm~12mm)
- 2. CDSセンサー
- 3. 防水キャップ
- 4. 焦点距離、フォーカス調整ネジ
- 5. サンシェード
- 6. サンシェード取付けネジ
- 7. カメラブラケット ※カメラから取り外しはできません。
- 8. カメラ取付け台座
- 9. カメラ駆動電源入力 (DCプラグ、メス)
- 10. カメラ映像出力 (BNCプラグ、メス)

【カメラ底面】

- 4-1. フォーカス (ピント) 調整ネジ
- 4-2. 焦点距離 (画角) 調整ネジ
- 4-3. 調整ネジ固定ナット
- 3-1. ビデオテスト用カメラ映像出力端子
- 3-2. 機能設定レバー
- 3-3. 防水キャップ



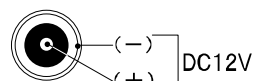
接続について



カメラ映像出力
(黄色) BNCコネクタ

形状: BNC-J (メス)

DCプラグ
極性



カメラ駆動電源規格

電圧: DC12V

電流: 250mA以上

カメラ駆動電源入力
(赤色) DCコネクタ

形状: 中継 (メス)

規格: 外径φ 5.5mm / 内径φ 2.1mm

極性: センタープラス (+)



カメラ駆動用電源装置についての注意事項



カメラに接続する電源装置 (ACアダプタなど) との接続は、必ず指定した電気規格のものを使用してください。電気規格の異なった使用の電源装置を接続すると、カメラや接続機器の破損や火災、事故、怪我の原因になります。使用中にカメラや接続機器から煙や異臭などの現象が発生したら、直ちに電源装置をコンセントから抜き、カメラの使用を中止してご購入されました販売店にご連絡ください。

WM-SB651HTL



黄色: 映像出力
BNC (メス)

映像出力 テレビモニターの外部映像入力
などへ接続します。

赤色: 電源入力
DC (メス)

カメラ用電源
オプション (別売り) 品

電源入力 電源アダプタなどの
電源装置に接続します。

AC100V
コンセントへ



オプション品（別売り）



- ① 電源・映像延長ケーブル
 電源：DC（メス）－DC（オス）
 映像：BNC（オス）－BNC（オス）
 CTV－BNC30 30m
 CTV－BNC20 20m
 CTV－BNC10 10m



- ② 映像BNCケーブル 3C2V－S
 BNC（オス）－BNC（オス）
 D3C01A－S 1.0m
 D3C05A－S 5.0m
 D3C10A－S 10m
 D5C20A－S 20m ※5C2V－S



- ③ 映像RCAケーブル
 RCA（オス）－RCA（オス）
 VR－1 1.0m VR－5 5.0m
 VR－10 10m VR－20 20m
 VR－30 30m



- ⑥ カメラ用電源アダプタ
 出力DC12V 1.0A極性センター(+)プラス
 DCプラグ：外径φ5.5/内径φ2.1mm
 GF12－US1210

※出力DC12V電流容量2A～9Aのタイプもございます。



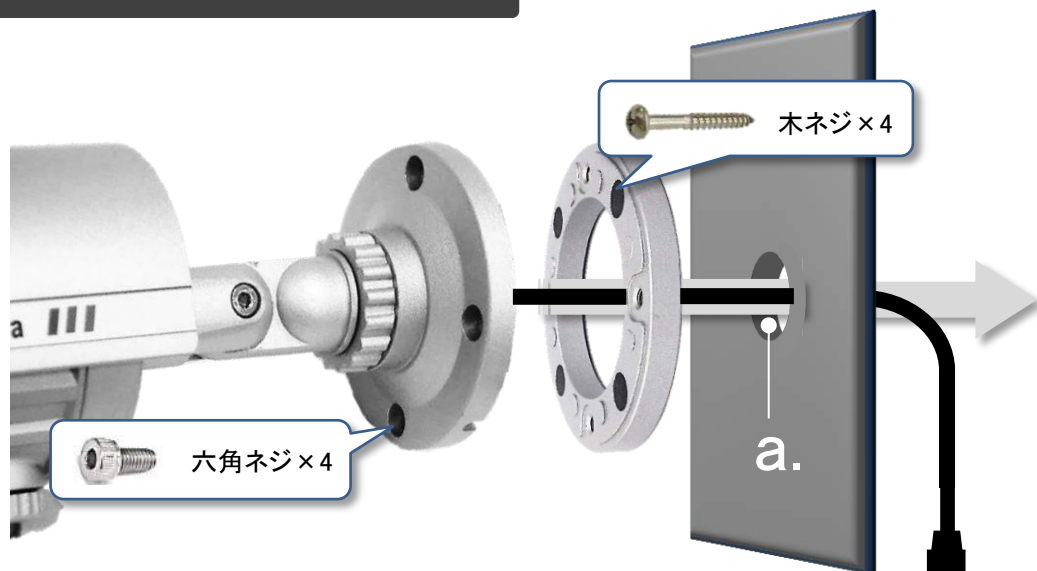
- ④ 映像変換アダプタ
 BNC（オス）－RCA（メス）
 BNCP－RCAJ
 ⑤ BNC（メス）－RCA（オス）
 BNCJ－RCAP



- ⑦ カメラ用電源ユニット
 複数のカメラに電源を供給する事ができます。
 出力DC12V 最大5.0A
 DVJAB－SD1205

設置について

■ カメラケーブルを外に露出しないで壁の中や天井裏に通線し取付ける場合

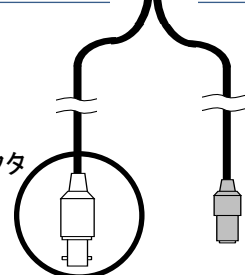


■ カメラ取付けの手順

- ① カメラ取付け台座の位置を決めて固定し、カメラ取付け台座の中心部の取り付け面にコネクタを通す為の穴(穴径φ 13mm)以上を開けてください。
- ② カメラ本体のブラケットを、付属の六角ネジ(4箇所)で取付け台座に固定します。

a.

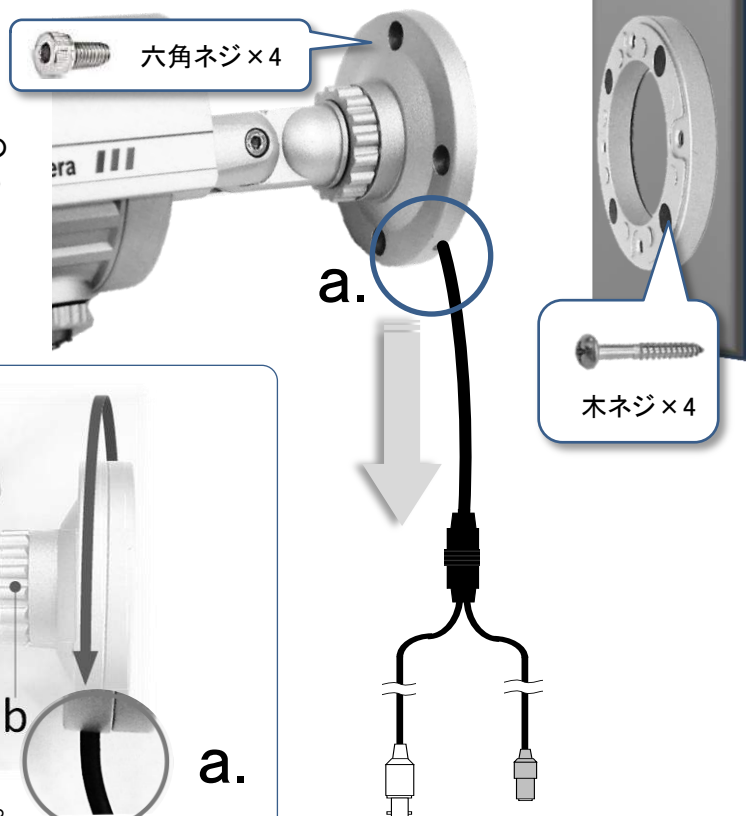
カメラ映像出力BNCコネクタ
外形寸法:最大φ 13mm



■ カメラケーブルを外に露出して取付ける場合

■ カメラ取付けの手順

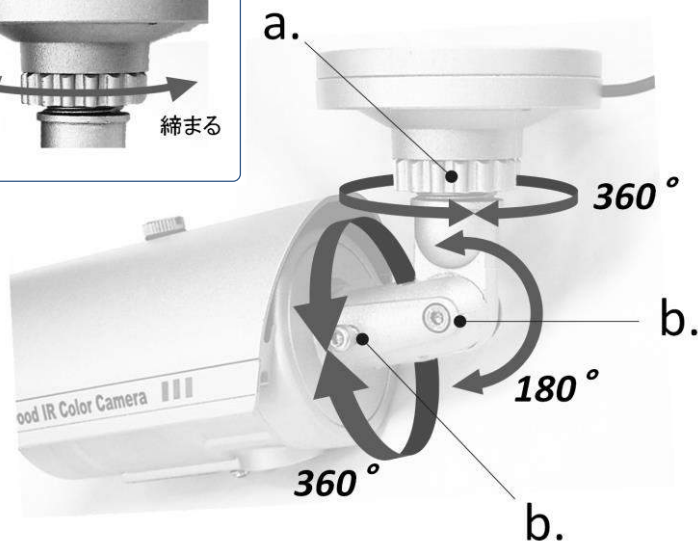
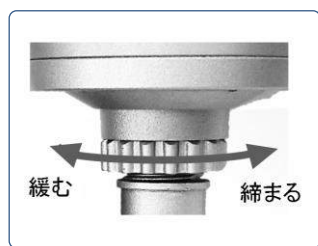
- ① カメラ取付け台座の位置を決めて固定します。
台座を固定する際は、「a.」ケーブルを外側に逃がす為の通し穴を方向に、「c.」台座の木ネジの取り付け穴を合わせます。
- ② 下図のように「b.」の固定ナットを緩めて、カメラブラケットを回転させ通し穴を「c.」木ネジ穴の方向に合わせて、付属の六角ネジ(4箇所)で、取付け台座に固定します。



「c.」と「a.」の方向を合わせます。

設置について

■ 撮影する方向を調整する

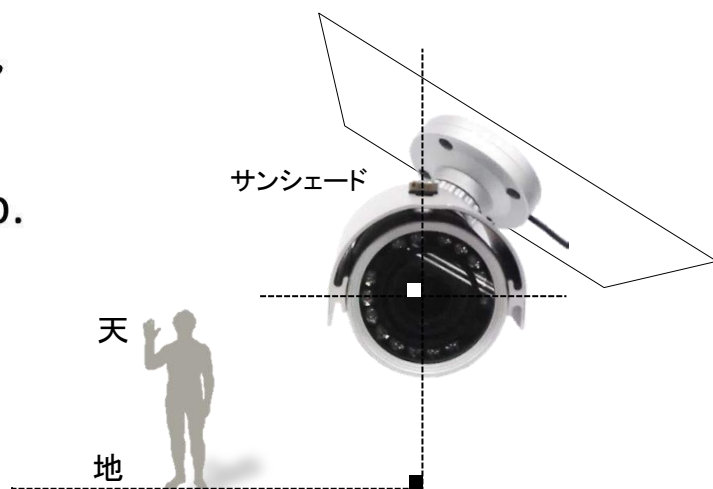


b. 六角レンチ(大)



「a.」の固定ナットを緩めて、左右の方向を調整します。
調整後は「a.」の固定ナットを確実に締め付けてください。

「b.」の固定六角ナット(大)を付属の六角レンチを使って
緩め上下方向の調整及び、水平角度を調整します。
調整後は「b.」の固定ナットを確実に締め付けてください。



カメラのサンシェード部を上側にし、水平になるように調整してください。

■ 夜間撮影用赤外線光照射機能

CDSセンサーが周囲の明るさを検知し、暗くなると自動的に赤外線光を照射します。(撮影モード: デイナイト選択時は自動的にカラー撮影からモノクロ撮影に切替わります。)

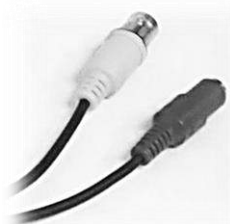
赤外線最大照射距離は約15m

※照射距離の数値は、あくまでも計算上の最大到達距離の数値となります。実際の照射距離は3~4割程減らした数値でお考えください。



カメラ設置についての 注意事項

カメラを設置する際は、取付ける壁や天井がカメラの重量に十分耐えられる強度があるか確認しカメラ、ブラケット及び、カメラをガタつきがないように固定してください。カメラ設置後は各部ネジなど緩みがないか定期的に検査をしてください。



カメラのケーブルコネクタは、防水仕様ではありません。

カメラの各コネクタが屋外に露出すると、雨水や湿気、ホコリなどが接合部から侵入して、カメラ及び接続機器の誤動作や故障の原因となります。各コネクタ接続後にコネクタ接合部の上から耐湿性・耐候性のある市販の自己融着テープやビニールテープを巻いてください。

焦点距離とフォーカスの調整

∞↔N フォーカス(ピント)調整



■ 焦点距離(画角)、フォーカス(ピント)の調整

各調整ネジの溝に市販のマイナスドライバーなどを挿し込んで、調整ネジを回し実際に接続した映像モニターでカメラの映像を確認しながら調整します。

焦点距離(画角)調整ネジを回し画角を決めフォーカス(ピント)調整ネジを少しずつ回して調整してください。

※ 調整後は付属の六角レンチ(小)を使用して、調整ネジ固定ナットを右に回し、調整位置がずれないように固定してください。



調整ネジ固定ナット



六角レンチ(小)

W↔T 焦点距離(画角)調整

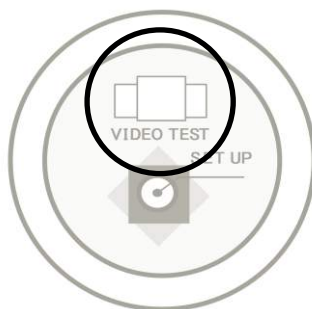
W(Wide)広角
焦点距離最大2.8mm



T(Tele)望遠
焦点距離最大12mm

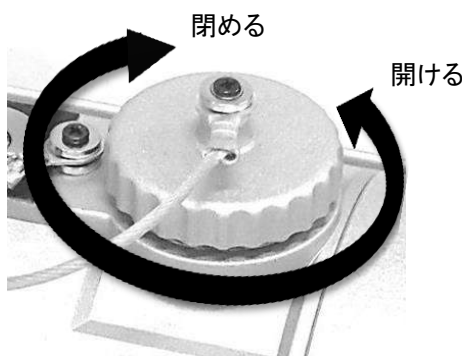


■ VIDEO TEST ビデオテスト用カメラ映像出力



付属のビデオテスト用ケーブルを接続することにより、レンズの画角調整や機能設定などカメラの近くで工事用の映像モニターを見ながら、施工することができます。施工後のテストやメンテナンスなどにも便利です。

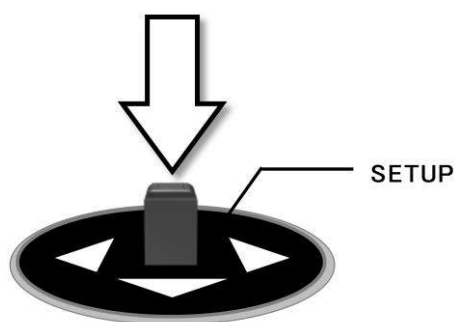
機能設定レバーの操作方法



カメラ底部にある防水キャップを取り外します。
設置の際は必ず防水キャップを取付けてください。

■ 設定メニューを表示する

レバーを真上から1秒以上押し続けると、接続した映像モニターに「MAIN SETUP」設定 メインメニューが表示されます。

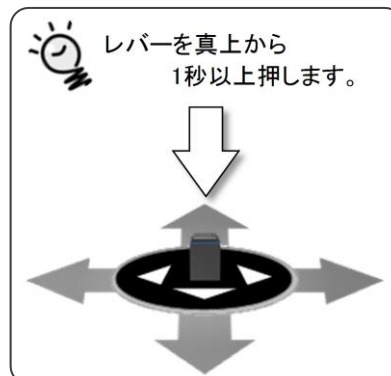


■ 設定を保存して終了する。

「MAIN MENU/メイン設定メニュー」→「EXIT」または、各設定項目「RETURN」にカーソルを移動して「SAVE&END」を選択し、レバーを真上から押すと設定を保存して、設定を終了します。
※設定途中にカメラの電源を抜くと、設定は保存されません。

■ 操作手順

- ① 機能設定レバーを真上から1秒以上長押しすると、接続されている映像モニターに上図の「MAIN SETUP/メイン設定メニュー」が表示されます。
- ② 「U/上」、「D/下」各方向にレバーを倒し、真上から押すと選択した項目の詳細ページが表示されます。
※選択している項目の背景は白くなります。「↵」のある項目でレバーを真上から押すと さらに詳細ページに移動します。
- ③ 各設定項目は「U/上」、「D/下」の方向にレバーを倒して移動し、「L/左」、「R/右」各方向で数値や項目の変更を行います。
「↵」のある項目でレバーを真上から押すと さらに詳細ページに移動します。
- ④ 各設定項目「RETURN RET↵/戻る」を選択して、レバーを真上から押すとひとつ前の設定項目に移動します。
「SAVE&END/保存・終了」を選択すると、「MAIN MENU/メイン設定メニュー」まで移動します。
- ⑤ 設定変更を終了するには、各設定項目「RETURN RET↵ 戻る」を選択して「MAIN MENU/メイン設定メニュー」のページ まで戻り、項目「EXIT/終了」を選択して、真上からレバーを押すと画面上から設定メニューが消えます。



MAIN SETUP メイン設定メニュー

PRESET

簡易プリセット



撮影環境を想定した設定(電子シャッター速度などの設定)があらかじめカメラに登録しており、実際に撮影する環境と近い項目を選択することにより、細か設定をせずに撮影環境に合った、最適な映像を簡易的にすることができます。
プリセット設定後、実際にカメラ映像を見ながら、下記の細かい設定を行います。

INDOOR	屋内全般
OUTDOOR	屋外全般
LOW LIGHT	低照度
HALLWAY	廊下など
LOBBY	ロビーなど
ELEVATOR	エレベーターなど
EXIT	設定を保存して設定メニューを閉じる

ADVANCED

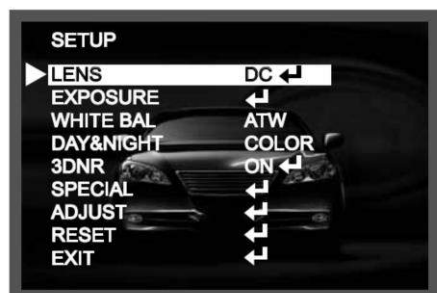
撮影する環境に近い「PRESET」簡易セットアップを選択して、以下の「SET UP」詳細設定ページへ進みます。

SETUP 詳細設定

LENS

内蔵レンズの電子アイリス(絞り)の設定

DC



撮影環境に合わせて、映像の明るさ(絞り)を自動的に調整する、DCオートアイリスレンズを搭載しています。変化する光量に対して、一定の範囲内に保つように映像出力の明るさを自動制御するので、朝、昼、晩、晴天、曇りなど24時間明るさが変わる屋外撮影などに最適です。

BRIGHTNESS

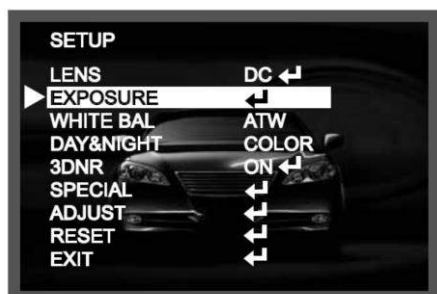
光量の調整
光量(明るさ)を調整することができます。

「1(暗)」～「100(明)」

PRESET MODE 「MAIN SETUP」 選択している「PRESET」簡易セットアップの表示

EXPOSURE (1)

シャッター速度・露出に関する設定 (1)



SHUTTER

電子シャッター速度の設定

動きの速い被写体をブレなく撮影する高速シャッターから、最大x256までの長時間露光撮影することも可能です。

「1/60(秒)」 屋内撮影などの通常設定

「FLK」 フリッカーレス機能

商用電源50Hz地域(日本では東日本地区)で、蛍光灯などの照明撮影環境下での映像にちらつき(フリッカー)がある場合選択することにより、ちらつき現象を軽減することができます。
※シャッター速度「1/100(秒)」固定になる為、映像全体が明るくなり、被写体が見えにくくなる場合があります。

「1/250(秒)」

～「1/100,000(秒)」 高速シャッター

「AUTO」 シャッター速度自動調整 屋外撮影など

「x2(秒)」～「x256(秒)」 低速シャッター



AGC オートゲインコントロール

被写体が暗い場合設定すると、映像信号を増幅して被写体を明るく撮影することができます。

「OFF」 設定無効

「LOW(弱)」 28dB増幅

「MIDDLE(中)」 32dB増幅

「HIGH(強)」 36dB増幅

※レベルを強くすると映像にノイズが増える場合があります。

※「OFF」設定無効選択時は、下記「SENSE-UP」感度アップの設定はできません。

SENSE-UP 電子感度アップ

夜間撮影や低照度な撮影環境下でも、電子的に感度を増幅させて、鮮明な映像を撮影することができます。

「OFF」 設定無効

「AUTO」 設定有効 レベルの調整

「x2(弱)」～「x256(強)」

BLC 逆光補正

被写体の背面に光源(逆光)があり被写体が黒く見えにくい場合現象を軽減することができます。

「OFF」 設定無効

「BLC」 設定有効

「VALUE」 レベルの調整

「LOW(弱)」 「MIDDLE(中)」 「HIGH(強)」

「AREA」 有効範囲の設定

設定は左記の手順で行います。

「DEFAULT」 「BLC」の設定を初期設定に戻します。

HSBLC ハイライト減光

自動車のヘッドライトなどの強い光が入る場合、強い光(ハイライト)の部分のを隠して映像を見やすくします。

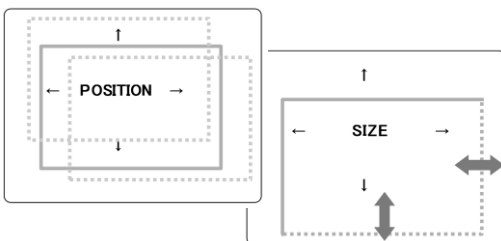
「GAIN」 強さの調整「0(強)」～「8(弱)」

「MODE」 撮影モードの選択

「ALL DAY」 昼夜撮影

「NIGHT ONLY」 夜間撮影のみ有効

「DEFAULT」 「HSBLC」の設定を初期設定に戻します。



「AREA」有効範囲設定の手順

- ① 「POSITION」範囲位置の調整
設定レバーを動かし、画面上の枠線を有効にしたい位置に移動します。
- ② 「SIZE」範囲の大きさの調整
設定レバーを動かすと、画面上の枠線の右辺と底辺を動かし、枠線の大きさを調整します。
- ③ 「RET」BLC設定のページに戻ります。
「AGAIN」もう一度、①「POSITION」範囲位置の設定に戻ります。

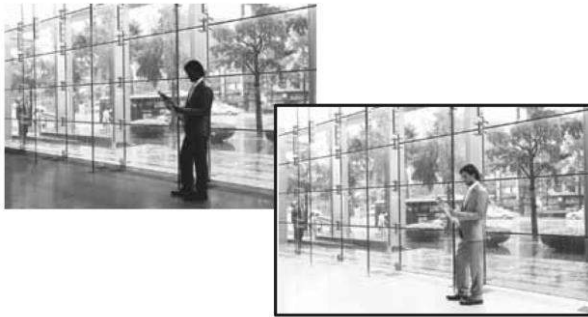


「HSBLC」
ハイライト減光

D-WDR

デジタルワイドダイナミックレンジ

映像内に暗部と明部が混在する場合でも、映像全体をより自然な階調で表現します。



「D-WDR」
デジタルワイドダイナミック

「OFF」 設定無効

「INDOOR」 主に屋内撮影時に選択

「LOW LEVEL」 暗い部分の強さ

「0(弱)」～「15(強)」

「HIGH LEVEL」 明るい部分の強さ

「0(弱)」～「15(強)」

「OUTDOOR」 主に屋外撮影時に選択

「LOW LEVEL」 暗い部分の強さ

「0(弱)」～「15(強)」

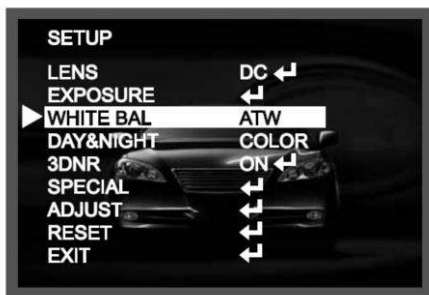
「HIGH LEVEL」 明るい部分の強さ

「0(弱)」～「15(強)」

WHITE BAL

ホワイトバランスの設定

蛍光灯や太陽光などの光源には色温度があり、設定することにより、よりカメラ映像の白色を自然な表現に補正、調整することができます。



ATW

自動追尾ホワイトバランス自動調整

光源の色温度1800K～10,500Kに対して、自然な白色に自動補正します。

AWB

ホワイトバランス自動調整

光源の色温度3,000K～7,000Kに対して、自然な白色に自動補正します。(単位K:ケルビン)

AWC→SET

ワンプッシュ ホワイトバランス調整

特定の対象物などに合わせて、白色を調整します。

※撮影する環境下で、白色の紙をレンズの前に置きレバーを真下に一度押すと、自動的に調整します。

※撮影する環境下が変わる場合は、再度設定が必要です。

MANUAL

ホワイトバランス手動調整

赤ゲインと青ゲインのレベルを調整することにより、映像を見ながら手動で調整することができます。



「BLUE」 青ゲインの調整

「0(弱)」～「100(強)」

「RED」 赤ゲインの調整

「0(弱)」～「100(強)」

※モノクロ(白黒)固定撮影モード選択の場合は、ホワイトバランスの設定は無効になります。

周囲の明るさを感じて、カラー撮影から高感度のモノクロ(白黒)に自動的に切り替えて撮影することができます。各、カラー、モノクロ固定撮影も可能です。



AUTO

デイナイト(カラー・モノクロ自動切替)撮影モード
周囲の明るさを感じて、カラー撮影から高感度のモノクロ(白黒)に自動的に切り替わります。

「DELAY」 デイナイト撮影モードで、カラーからモノクロ、またはモノクロからカラーに切り替わり後の保持時間の設定
「0(早)」～「15(遅)」

「D→N(AGC)」 カラーからモノクロに切替わる感度の設定
「0(弱)」～「255(強)」

「N→D(AGC)」 モノクロからカラーに切替わる感度の設定
「0(弱)」～「255(強)」

※「N→D(AGC)」で設定した数値より、常に16以上大きい値になるように設定されています。

COLOR

カラー撮影固定モード
いかなる撮影環境下でもカラーで撮影します。

B/W

モノクロ(白黒)撮影固定モード
いかなる撮影環境下でもモノクロ(白黒)で撮影します。

BURST

バースト信号の除去
デイナイト撮影モード設定時に、カラー撮影からモノクロに切り替わる際に生じる映像の乱れを軽減します。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

IR SMART

赤外線光ハーレーション軽減
赤外線投光器を使用の際、赤外線を照らしすぎ(白飛び)の反射を抑え見えやすい映像に補正します。

「VALUE」 赤外線照射に対するゲインの調整
「0(弱)」～「100(強)」
赤外線照射時は下記「AREA」範囲内で数値が大きいほど画像が明るくなります。

「AREA」 有効範囲の設定
設定は左記の手順で行います。

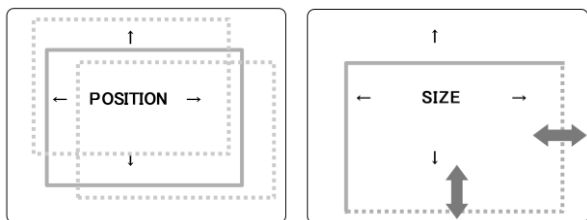
「IR DWDR」 IR デジタルワイドダイナミックレンジ
映像内に暗部と明部が混在する場合でも
映像全体をより自然で豊かな階調で表現します。

「OFF」 設定無効

「0(弱)」～「15(強)」

EXT

本製品は設定無効です。



「AREA」 有効範囲設定の手順

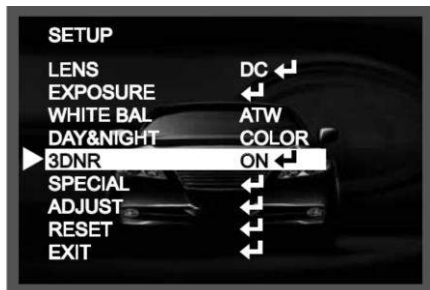
- ① 「POSITION」 範囲位置の調整
設定レバーを動かし、画面上の枠線を有効にしたい位置に移動します。
- ② 「SIZE」 範囲の大きさの調整
設定レバーを動かすと、画面上の枠線の右辺と底辺を動かし、枠線の大きさを調整します。
- ③ 「RET」 IR-SMART設定のページに戻ります。
「AGAIN」もう一度、①「POSITION」範囲位置の設定に戻ります。
します。



「IR-SMART」
赤外線光ハーレーション軽減

3次元(3D)デジタル処理により、フレーム間の情報を時間軸で比較しながらアナログ映像信号に混在するノイズを除去します。

※動きの激しい撮影シーンには適しません。

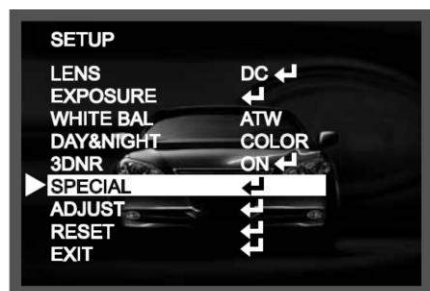


「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

「LEVEL」 レベルの調整

「0(弱)」～「200(強)」



CAMERA TITLE

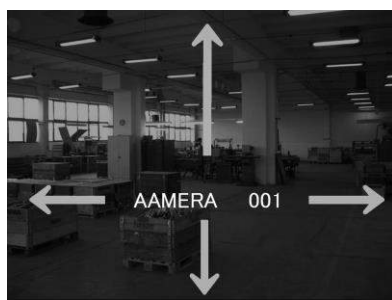
タイトル文字画面表示

画面上に文字、数字、記号などを表示する機能です。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

設定は下記の手順で行います。



「CAMERA TITLE」タイトル文字設定の手順

① タイトル文字の入力

設定レバーを上下左右に動かし、入力したい文字まで移動してレバーを真上から押すと、(b)入力列欄の「__」が点滅している位置に文字が入力されます。 ※選択している文字が点滅します。

※選択している文字が点滅します。

※最大で15文字まで表示することができます。

② 文字の修正

入力された文字を修正するには、「←」または「→」の位置にカーソルを合わせて、レバーを真上から押すと、矢印の方向に点滅(b)欄「__」移動します。修正した文字まで移動させ、新たに文字を選択してレバーを真上から押すと文字が入力されます。

「CLR」 表示している文字を全て消去します。

③ 表示文字の位置設定

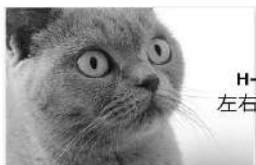
「POS」を選択してレバーを真上から押すと、上記の表示文字の位置設定画面が現れます。

レバーを上下左右に動かし、文字位置を調整してレバーを真上から押すと表示位置の設定

④ 「END」を選択してレバーを真上から押すと全ての設定が完了となります。



FLIP
画像反転表示
(ミラー)



H-FLIP
左右反転



元画像



V-FLIP
上下反転



ROTATE
上下/左右反転



「D-ZOOM」
デジタルズーム

※「D-ZOOM」選択時は「SMART DZOOM」「DIS」機能は無効になります。

設定した範囲に動きを検知すると
ズームアップします。



「SMART-DZOOM」
デジタルズーム

※「SMART DZOOM」選択時は「D-ZOOM」「DIS」機能は無効になります。

D-EFFECT (1)

画像表示に関する特殊効果の設定 (1)

FREEZE

静止画像表示

カメラ映像が、静止画像で表示されます。

「OFF」 設定無効

「ON」

MIRROR

画像反転表示

カメラ映像を反転して表示します。

※タイトル文字は反転しません。

「OFF」 設定無効

「MIRROR」 左右反転画像表示

「V-FLIP」 上下反転画像表示

「ROTATE」 左右・上下同時反転画像表示

D-ZOOM

デジタルズーム

画像を電子的に拡大(ズーム)して表示することができます。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

「RANGE」 拡大倍率
「x1.0(倍)」～「x32.0(倍)」

「PAN」 画像水平位置の調整
「-100」～ 画像が左に移動
「100」～画像が右に移動

「TILT」 画像垂直位置の調整
「-100」～ 画像が上に移動
「100」～画像が下に移動

SMART DZOOM

動体検知デジタルズーム

「RANGE」拡大倍率で、設定した画面内に動きがあった時に動きを検知して画像を拡大します。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

「RANGE」 拡大倍率
「x2.0(倍)」～「x5.0(倍)」

「POSITION」 拡大画像位置の調整
レバーを動かして拡大する映像の中心位置を調整します。

「SENSITIVITY」 感度の調整
「0(弱)」～「100(強)」

「TIME」 持続時間
拡大画像の持続時間
「0(短)」～「15(長)」



「DIS」
デジタルイメージスタビライザー

※「DIS」選択時は「SMART DZOOM」「D-ZOOM」機能は無効になります。

D-EFFECT (2)

画像表示に関する特殊効果の設定 (2)

DIS

デジタルイメージスタビライザー(ブレ補正)
低照度撮影時など、カメラ映像の揺れ補正します。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

※設定有効時は、通常のカメラ映像より画角が若干狭くなり、解像度も低くなります。

NEG. IMAGE

ネガ・ポジ反転表示
映像輝度信号を反転(ネガ)して表示します。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効 (ネガティブ)

SPECIAL (3)

画像処理に関する設定 (3)

MOTION

動体検知画像表示
設定した範囲に動きを検知すると、動いた部分のみが着色して画面上に表示されます。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

「AREA」 設定エリアの選択
「1」～「4」 合計4箇所設定可能

「AREA DISPLAY」 各エリア設定枠の表示

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効
設定は左下記の手順で行います。

「VALUE」 各エリアのレベル調整
「0(弱)」～「100(強)」

「MOTION VIEW」 実際に着色される動作表示

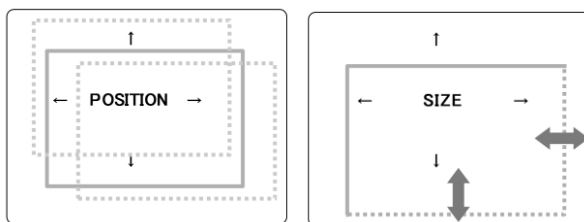
「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効



← 設定した範囲に動きがあった部分の映像が着色されて表示されます。

「MOTION」
モーションディテクト 動体検知画像表示



「AREA」 有効範囲設定の手順

- ① 「POSITION」 範囲位置の調整
設定レバーを動かし、画面上の枠線を有効にしたい位置に移動します。
- ② 「SIZE」 範囲の大きさの調整
設定レバーを動かすと、画面上の枠線の右辺と底辺を動かし、枠線の大きさを調整します。
- ③ 「RET」 MOTION設定のページに戻ります。
「AGAIN」もう一度、①「POSITION」範囲位置の設定に戻ります。



PRIVACY

プライバシーマスク

カメラ映像の中で撮影したくない部分を、電子的に着色(マスキング処理)して隠すことができます。

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

「AREA」 設定エリアの選択

「1」～「8」 合計8箇所設定可能

「AREA DISPLAY」 各エリア設定枠の表示

「OFF」 設定無効

「ON」 設定有効

設定は左下記の手順で行います。

「COLOR」 各エリアの着色する色の選択

「0」～「15」 合計16色

「TRANSPAR」 各エリアの色の透過度の調整

「0(薄)」～「3(濃)」



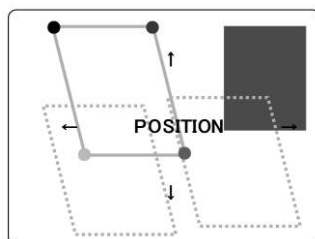
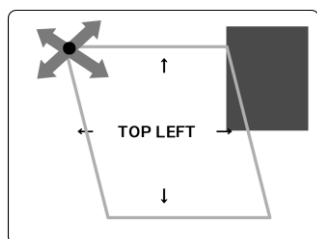
← 設定した範囲の映像が着色
(透過表示可能)されて表示されます。



↓ 設定した範囲の映像が着色
(透過表示可能)されて表示されます。

「PRIVACY」
プライバシーマスク

出入り口や窓、ATMの操作画面
カード挿入口など



「PRIVACY」 プライバシーマスクのサイズと位置の設定手順

① サイズの設定

上図の●印「TOP LEFT」左上の支点をレバーで動かして、レバーを真上から押すと設定範囲の左上の角位置が設定されます。上記の手順で「TOP RIGHT」右上、「BTM LEFT」左下、「BTM RIGHT」右下の支点を設定して、マスクのサイズを決めます。

② 位置の設定

レバーを動かしてマスクの表示位置を決めてレバーを真上から押すとサイズと位置設定が完了となります。

③ 「RET」を選択すると「PRIVACY」設定のページに戻ります。

「AGAIN」を選択すると、もう一度「TOP LEFT」サイズの設定に戻ります。



DEFECT

白点検出補正表示

映像の白点を検出して、補正し処理した画像を表示させることができます。

「SENSE UP」 低速シャッターの選択
「x4」～「x128」

「DIFF」 検出する白点の大きさ
「0(小)」～「3(大)」

「THRESHOLD」 白点検出の閾(しきい)値
「1(低)」～「4(高)」

「START」 検出開始
下記の手順で操作を行います。

COVER THE LENS

THEN

PRESS ENTER KEY

SAVING. . .

「DEFECT」 白点検出補正表示の操作手順

- ① 「START」検出開始を選択すると、画面上に「COVER LENS THEN PRESS ENTER KEY」と表示されたら、カメラのレンズ部分を光が入らないように遮光して、レバーを真上から押します。
- ② 画面上に「SAVING…」と表示され、しばらくして「DEFECT」設定画面が表示されると、設定完了となります。
※ 遮光が不完全などで、メニュー操作を受け付くなくなった場合は一度カメラからACアダプタを取り外し、しばらくしてからACアダプタを接続して、設定をやり直してください。

DEFOG

霧画像補正表示

屋外撮影で霧(きり)や霞などの気象条件で、画像が見えにくい場合に輝度を分析し補正して被写体を見えやすくします。



「DEFOG」
霧画像補正表示

「OFF」 設定無効

「AUTO」 自動調整

「DETECT LEVEL」 検知レベルの調整
「0(弱)」～「5(強)」

「MANUAL」 手動調整

「LEVEL」 レベルの調整
「0(弱)」～「31(強)」

「COLOR GAIN」 カラーゲインの調整
「0(弱)」～「10(強)」

「EDGE GAIN」 画像輪郭の調整
「0(弱)」～「10(強)」

「GAMMA」 ガンマ値
「USER」「0.05(弱)」～「1.00(強)」

接続するモニターディスプレイのタイプを選択します。



SHARPNESS

画像の輪郭調整

「0(弱)」～「31(強)」

MONITOR

モニタータイプの選択

「LCD」 主に液晶タイプのモニター接続時に選択

「GAMMA」

ガンマ値の調整

「USER」「0.05(弱)」～「1.00(強)」

「LEVEL」

ペDESTALレベルの調整

黒の信号レベルの基準を調整するときに
使用します。

「0」～「63」

「BLUE GAIN」

青ゲインの調整

「0(弱)」～「255(強)」

「RED GAIN」

赤ゲインの調整

「0(弱)」～「255(強)」

「CRT」 主にブラウンタイプのモニター接続時に選択

「LEVEL」

ペDESTALレベルの調整

黒の信号レベルの基準を調整するときに
使用します。

「0」～「63」

「BLUE GAIN」

青ゲインの調整

「0(弱)」～「255(強)」

「RED GAIN」

赤ゲインの調整

「0(弱)」～「255(強)」

「USER」 上記の2つの設定で満足できる映像が得られない場合は
USERモードを選択して調整します。

「GAMMA」

ガンマ値の調整

「USER」「0.05(弱)」～「1.00(強)」

「LEVEL」

ペDESTALレベルの調整

黒の信号レベルの基準を調整するときに
使用します。

「0」～「63」

「BLUE GAIN」

青ゲインの調整

「0(弱)」～「255(強)」

「RED GAIN」

赤ゲインの調整

「0(弱)」～「255(強)」



FACTORY

工場出荷時設定

すべての各設定項目を、工場出荷時の設定に戻します。

「RESET」 選択すると初期化を実行します。

設定項目一覽 (1)

How to Set Up the Camera menu

SET UP MENU	DEFAULT SET	MENU				
LENS	DC	BRIGHTNESS	0~100 Level Selectable			
		MODE	INDOOR			
			OUTDOOR			
		RETURN	RET	SAVE&END		
	MANUAL					
EXPOSURE	SHUTTER	x2, x4, x6, x8, x10, x12, x14, x16, x24, x32, x64, x128, x256, AUTO,1/60,1/50, FLK, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/5000, 1/10000, 1/20000, 1/50000 1/100000,				
	AGC	OFF				
		LOW				
		MIDDLE				
		HIGH				
	SENSE-UP	AUTO	SENSE-UP(x2 ~ x256 Level Selectable)			
			RETURN	RET SAVE&END		
		OFF				
	BLC	OFF				
		BLC	VALUE	LOW		
				MIDDLE		
				HIGH		
			AREA	POSITION		
				SIZE		
				AGAIN		
		DEFAULT				
		RETURN	RET SAVE&END			
		HSBLC	GAIN	0 ~ 8 Level Selectable		
			MODE	ALL DAY NIGHT ONLY		
			DEFAULT			
	RETURN		RET SAVE&END			
	D-WDR	INDOOR	LOW LEVEL	0 ~ 15 Level Selectable		
			HIGH LEVEL	0 ~ 15 Level Selectable		
			RETURN	RET SAVE&END		
			OUTDOOR	LOW LEVEL	0 ~ 15 Level Selectable	
				HIGH LEVEL	0 ~ 15 Level Selectable	
				RETURN	RET SAVE&END	
RETURN		RET SAVE&END				
WHITE BAL	ATW					
	AWB					
	AWC->SET					
	MANUAL	BLUE	0 ~100 Level Selectable			
		RED	0 ~100 Level Selectable			
RETURN		RET SAVE&END				
DAY/NIGHT		COLOR				
	B/W	BURST	ON/OFF			
		IR SMART	VALUE	0 ~ 100 Level Selectable		
				POSITION		
			AREA	SIZE		
				RET/AGAIN		
			OFF			
		IR DWDR	OFF			
	1 ~ 15 Level Selectable					
	RETURN	RET SAVE&END				
	AUTO	DELAY	0 ~15 Level Selectable			
		D --> N (AGC)	0 ~ 255 Level Selectable			
		N --> D (AGC)	0 ~ 255 Level Selectable			
		RETURN	RET SAVE&END			
	EXT	START DELAY	0 ~15 Level Selectable			
		END DELAY	0 ~15 Level Selectable			
		RETURN	RET SAVE&END			

設定項目一覽 (2)

How to Set Up the Camera menu

3DNR	OFF					
	ON	LEVEL	1 ~ 200 Level Selectable			
		RETURN	RET SAVE&END			
SPECIAL	CAM TITLE	ON				
		OFF				
	D-EFFECT	FREEZE	ON/OFF			
		MIRROR	MIRROR			
			V-FLIP			
			ROTATE			
			OFF			
		D-ZOOM	ON	RANGE	x1 ~ x32 Selectable	
				PAN	-100 ~ 100 Selectable	
				TILT	-100 ~ 100 Selectable	
				RETURN	RET SAVE&END	
			OFF			
			OFF			
		SMART DZOOM	ON	RANGE	x2 ~ x5 Selectable	
				POSITION	LEFT/RIGHT/UP/DOWN	
				SENSITIVITY	0 ~ 100 Level Selectable	
				TIME	0 ~ 15 Level Selectable	
				RETURN	RET SAVE&END	
				DIS		
		NEG. IMAGE				
		RETURN				
		SAVE&END				
		MOTION	ON	AREA	1 ~ 4 Selectable	
				AREA DISPLAY	ON	POSITION
						SIZE
					RET/AGAIN	
	OFF					
	VALUE			0 ~ 100 Level Selectable		
	MOTION VIEW			ON/OFF		
	RETURN		RET SAVE&END			
	OFF					
	PRIVACY		ON	AREA	1 ~ 8 Selectable	
		AREA DISPLAY		ON	TOP LEFT	
					TOP RIGHT	
					BTM LEFT	
					BTM RIGHT	
					POSITION	
					RET/AGAIN	
		OFF				
		COLOR		1 ~ 15 Selectable		
		TRANSPAR		0 ~ 3 Selectable		
		RETURN		RET SAVE&END		
		OFF				
		DEFECT	SENSEUP	x4 ~ x128 Level Selectabl		
	DIFF		0 ~ 3 Level Selectable			
	THRESHOLD		0 ~ 4 Level Selectable			
	START					
	RETURN		RET SAVE&END			
	OFF					
	DEFOG	MANUAL	LEVEL	0 ~ 31 Level Selectable		
			COLOR GAIN	0 ~ 10 Level Selectable		
			EDGE GAIN	0 ~ 10 Level Selectable		
			GAMMA	USER, 0.05 ~ 1.00 Level Selectable		
			RETURN	RET SAVE&END		
			AUTO			
		DETECT LEVE	0 ~ 5 Level Selectable			
		RETURN	RET SAVE&END			
	RETURN	RET END				

設定項目一覽 (3)

How to Set Up the Camera menu

ADJUST	SHARPNESS	0 ~ 31 Level Selectable			
	MONITOR	LCD	GAMMA	USER, 0.05 ~ 1.00 Level Selectable	
			LEVEL	0 ~ 63 Level Selectable	
			BLUE GAIN	0 ~ 255 Level Selectable	
			RED GAIN	0 ~ 255 Level Selectable	
			RETURN	RET	
				SAVE&END	
		CRT	LEVEL	0 ~ 63 Level Selectable	
			BLUE GAIN	0 ~ 255 Level Selectable	
			RED GAIN	0 ~ 255 Level Selectable	
			RETURN	RET	
				SAVE&END	
		USER	GAMMA	USER, 0.05 ~ 1.00 Level Selectable	
			LEVEL	0 ~ 63 Level Selectable	
			BLUE GAIN	0 ~ 255 Level Selectable	
			RED GAIN	0 ~ 255 Level Selectable	
			RETURN	RET	
				SAVE&END	
RESET	FACTORY	RESET			
	RETURN	RET			
		SAVE&END			
EXIT					



Copy

